

保育所等の令和5年4月1日現在の待機児童数について

1 要旨・目的

保育所等の令和5年4月1日現在の待機児童数について、報告する。

2 現状・背景

県内において継続して発生している待機児童の解消のため、市町と連携して保育の受皿の拡大を図るとともに、保育士人材バンク等による保育士の確保を積極的に進めており、待機児童数は減少している。

3 概要

(1) 調査対象

県内全市町（23市町）

(2) 調査期間

令和5年4月1日現在

(3) 調査結果

前年度4月の待機児童数より5人減少し、3人（指定都市・中核市を除く県所管分については、3年連続で0人）となった。

区分		H31. 4. 1	R2. 4. 1	R3. 4. 1	R4. 4. 1	R5. 4. 1
待機児童数 (前年度増減)		128人 (△79人)	39人 (△89人)	14人 (△25人)	8人 (△6人)	<u>3人</u> (△5人)
年齢区分	0歳	12人	2人	0人	0人	0人
	1・2歳	105人	35人	11人	8人	1人
	3歳	10人	2人	3人	0人	2人
	4歳以上	1人	0人	0人	0人	0人
発生市町		6市町	3市	2市	2市	1市
		廿日市市 38人 広島市 36人 東広島市 36人 福山市 10人 三原市 4人 府中町 4人	広島市 33人 福山市 5人 三原市 1人	広島市 11人 福山市 3人	広島市 5人 福山市 3人	広島市 3人
定員数※		72,054人	73,058人	73,506人	73,648人	73,777人
利用児童数※		63,736人	64,405人	63,981人	63,295人	62,545人

※定員数、利用児童数には、特定教育保育施設（保育所、認定こども園）のほか、特定地域型保育事業（小規模保育事業等）を含む。

(4) 原因

広島市	一部の地域において、想定を上回る保育ニーズがあったことにより、待機児童が発生した。
-----	---

(5) 今後の対応

広島市	改修整備による受皿の充実とともに、保育コンシェルジュによるきめ細かな情報提供や、保育士の安定的な確保に向けた就職支援、保育士の相談窓口を設置するなど、ハード・ソフトの両面から総合的に取り組む。
-----	--